

橘の社会福祉



橘の社会福祉「第45号」
 発行所 橘地区社会福祉協議会(事務局) 川崎市高津区溝口1-6-10 てくのかわさき 3F 福祉パルたかつ内
 TEL 044-812-5500 発行人 小宮 秀樹 編集人 機関紙編集委員会 委員長 中島 和夫

ご挨拶 機関紙に寄せて

橘地区社会福祉協議会 会長 小宮 秀樹

日頃より当社会福祉協議会の活動に対しまして、ご支援をいただきありがとうございます。この度年1回発行している機関紙をカラー化し、より手に取って読んでいただけるよう紙面を大きく

刷新いたしました。皆様のご理解の一助になればと思います。引き続き「明るく豊かな住みよいまちづくり」を様々な方々と手を組んで進めてまいります。どうぞよろしくお願いたします。



笑顔いっぱい パラバルーン

年2回開催している「親子のつどい」は、子育て中の親子の触れ合いの場として、また、情報交換や友達作りの場にもなっています。

令和6年度の1回目は、9月28日(土)に千年新町集会所を会場として開かれました。手遊び、体操、工作、絵本の読み聞かせとプログラムが進み、最後のパラバルーンは大いに盛り上がり、子どもも大人も大喜びでした。



パラバルーンを楽しむ様子



読み聞かせ中

子育てグループで 情報交換

令和6年8月7日(水)に橘出張所で、橘地区内の子育てグループ12団体中6団体と保健師さんや地域子育て支援センターからも参加者が集まり、情報交換会が開催されました。

子育て中のママを取り巻く環境や、それぞれの

グループで共通する悩みなどについて和気あいあいとした雰囲気の中話し合いが行われ、今後はグループ同士や他の機関とのつながりを強くし、活動をより充実させたいという前向きな意見があがりました。



楽しく踊って元気ハツラツ 広い会場でのびのびと

橘第2地区の民生委員児童委員が中心となって開かれている「ふれあい会食会」は、令和6年の10月より子母口いこいの家から「ナーシングピア子母口」



紙飛行機作り

に会場を移しました。

10月は、自分で折った紙飛行機を飛ばしてどれだけ飛んだかを競い合いました。他にも体操・脳トレをしたり、おしゃべりタイムも人気です。

そして、最後は皆で踊る盆踊り。「踊らにゃ損、損！」とばかりに大きな円ができて楽しく踊ります。こうしてあっという間に2時間が過ぎ、「次回また会いましょう」という言葉で終わりました。



広い会場で盆踊り

橘の散歩道ウォークラリー

令和6年11月3日(日)に、橘地区青少年指導員会との共催で、橘地区の恒例行事であるウォークラリーが開かれました。

橘地区社協の青少年部会では、橘・東橘中学校の生徒をスタッフボランティアに迎え、チェックポイントでポッチャの運営をしました。中学生は2つの学校同士協力し、ゲームの運営に真剣に取り組んでいました。

女性部会では参加者にカレーライスを提供しました。悪天候を考慮し手作りカレーからレトルトカレーに変更しましたが、「おいしかった」という

声沢山あがり、大盛況でした。当日は天気に恵まれ、事故もなく、参加者もスタッフもすべての人が楽しい一日となりました。



チェックポイントでのポッチャゲーム

ウォークラリーコース

スタート

橘小学校

千年中央公園

千年神社

橘樹歴史公園

たちばなふれあいの森

養福寺

新作八幡宮

橘小学校

ゴール

厚生福祉部会主催

橘地区社協の「地域ふくし講座」



地域の方々が興味を持てる身近な福祉に関することをテーマに、専門講師をお呼びし、講座を開催しました。

①フレイル予防のためのからだづくり

令和6年10月4日(金)

理学療法士の方に、フレイル予防のお話と、自宅でもできる体操についての方法やポイントを、実際に一緒に体を動かしながら紹介していただきました。楽しく、正しい運動の姿勢を学ぶことができました。

フレイルの兆候があるかどうかやってみよう！

※回答欄の右側にチェックが付いたら要注意です。

「イレブン・チェック」11項目		回答	
栄養 (食・口腔)	ほぼ同じ年齢の同性と比較して健康に気を付けた食事を心がけていますか	はい	いいえ
	野菜料理と主菜（お肉・お魚）を両方とも毎日2回以上は食べていますか	はい	いいえ
	「さきいか」、「たくあん」くらいの固い食品を噛み切れますか	はい	いいえ
	お茶や汁物でむせることがありますか	いいえ	はい
運動	1回30分以上の汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施していますか	はい	いいえ
	日常生活で歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施していますか	はい	いいえ
	ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速いと思いますか	はい	いいえ
	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	いいえ	はい
社会参加	1日に1回以上は、誰かと一緒に食事をしますか	はい	いいえ
	自分が活気に溢れていると思いますか	はい	いいえ
	何よりも、物忘れが気になりますか	いいえ	はい

車いす体験・操作方法講習会

令和7年2月4日(火)に橘出張所で車いす体験・操作方法講習会を開催しました。

橘地区内の地域包括支援センターと、福祉用具販売店の方にご協力いただき、車いすに実際に触れ、操作方法を学びました。電動車いすに乗ることもでき、貴重な体験になりました。



車いす貸出事業(無料)

橘地区社会福祉協議会では、橘地区に在住、在勤、在学の方が、ケガや介護などで一時的に車いすが必要になった場合に無料でお貸ししていま

す。(原則1か月以内)

お問い合わせはお近くの民生委員、もしくは高津区社会福祉協議会まで
高津区社会福祉協議会
Tell:044-812-5500





橘地区内の福祉施設を紹介します



施設名：学研グループ 福祉と学びの複合施設
ココファン川崎高津

所在地：神奈川県川崎市高津区蟹ヶ谷 265-5

連絡先：0120-936-350

施設概要:学研教室や児童発達支援クロッカ、サービス付き高齢者向け住宅や訪問介護事業所、グ

ループホームなど、幼児から高齢者まで多世代に向けたサービスを提供している複合型施設です。また、地域交流の取り組みとして、地域住民も利用できる読書スペースやキッズスペースのある交流ホールの開放、交流グラウンドの貸し出し（有料）、マルシェの開催（年2回）などを行っています。



橘地区社会福祉協議会の一年（令和7年度予定）

- 4月 機関紙「橘の社会福祉」発行
- 8月 橘ふるさと祭りへの参加
子育て関連グループ情報交換会
高津区社会福祉協議会賛助会員募集への協力（8月～9月）
- 9月 親子のつどい
- 10月 赤い羽根共同募金運動への協力
地区社協研修会 地区内福祉施設との交流会
地域ふくし講座（10月～11月）

- 11月 橘の散歩道ウォークラリー
- 12月 年末たすけあい募金運動への協力
- 2月 車いす体験・操作方法講習会
親子のつどい
- 中学生と福祉を語る会（年1回 中学校にて開催）
- 高齢者ふれあい会食会
（年6回 6、7、10、11、2、3月実施予定）
- 末長ミニデイケア（毎月第2木曜日）
- 総会、理事会、常任理事会、部会等各種会議の開催

令和6年度 高津区社会福祉協議会
賛助会員及び賛助会費について
橘地区内 786 件の会員の皆さまより

1,226,000円

(前年度比 59,000円減となりました。)



皆さまにご協力いただきました賛助会費は、ひとり暮らしの高齢者を対象としたふれあい会食会や親子のつどい、ウォークラリーなどの地域福祉活動に使われています。

また、本機関紙を含めた、地域福祉推進のための広報活動にも使われています。

皆さまからの暖かいご支援ありがとうございました。